



FRONTEO

# ESG Report 2025

**Bright Value**でサステナブルな社会の実現を

---

社長メッセージ：FRONTEOのESGビジョン  
FRONTEOの ESG 概要



**Environment 環境**

環境方針

Green micro AIで少ないCO2排出量



**Social 社会**

概要

女性活躍推進

AIソリューションによる社会課題へのアプローチ

- ・ スマート・ヘルスケア構想
  - － 転倒・転落による入院長期化を防ぐ
  - － 認知症診断を身近に
  - － QOL向上に貢献する製品開発プラン
  - － 児童を虐待から救う
  - － 重篤化予兆の検知で早期ケアを実現
- ・ AI創薬で健康社会の実現
- ・ 国際訴訟でのフェアネス実現
- ・ 投資家保護
- ・ 労働災害を未然に防ぐ
- ・ 取引・関係者の可視化（経済安全保障）



**Governance ガバナンス**

基本方針

- コーポレートガバナンス基本方針
- コンプライアンス基本方針
- 情報セキュリティ基本方針

ガバナンス体制 概要



## Bright Value

記録に埋もれたリスクとチャンスを見逃さないソリューションを提供し、情報社会のフェアネスを実現します。

FRONTEOが提供するソリューションの核であるAI（人工知能）は、世界中で研究開発が進み、日々目覚ましい進化を遂げています。そうした急速に発展するAIの分野において、当社もまた、自社開発の特化型AI「KIBIT」の研究開発に注力してきました。

KIBITは、自然言語処理やネットワーク解析、さらにその解析結果をマップ化する構造化技術を組み合わせることで、専門家の意思決定を支援する革新的な技術です。

FRONTEOでは、KIBITを核とした研究開発の成果を、領域ごとの専門的知見を持つ当社スペシャリストと連携しながら磨き上げています。

私たちがこうした研究開発に力を注ぐ理由は明確です。FRONTEOのソリューションを活用する医療関係者、法曹関係者、企業の法務・調達部門など、日々高度な判断を求められる専門家の方々にとって、あふれる記録や情報の中から価値ある新たな視点を導き出す“唯一無二の存在”でありたいと考えているからです。

混沌とした不確実な時代となった現代社会で、専門家は社会をより良くするため、日々難しい課題と向き合うイノベーターです。そうした専門家が1秒でも早く、より革新的な解決にたどり着くことができるよう、私たちは最適なソリューションを提供することを使命としています。

専門家が起こすイノベーションが、希望ある未来、フェアネスを実現した社会への扉を開く――。私たちはそう信じています。

本レポートには、FRONTEOが取り組む未来に向けた活動を数々ご紹介しています。私たちが専門家と共に見据える未来を皆さまにご理解頂くための一助になれば幸いです。



代表取締役社長  
最高経営責任者 CEO 守本 正宏



	FRONTEOのESG取り組み内容	ESG 評価該当項目	SDGsの対応目標
 <p><b>Environment</b> 環境</p> <p><b>E</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Green micro AIで少ないCO2排出量</li> </ul>	地球温暖化 (CO2排出削減)	 <p>13 気候変動に 具体的な対策を</p>
 <p><b>Social</b> 社会</p> <p><b>S</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● AIソリューションによる社会課題へのアプローチ  <ul style="list-style-type: none"> <li>・ スマート・ヘルスケア構想</li> <li>・ AI創薬で健康社会の実現</li> <li>・ 国際訴訟でのフェアネスを実現</li> <li>・ 投資家保護</li> <li>・ 労働災害を未然に防ぐ</li> <li>・ 取引・関係者の可視化（経済安全保障）</li> </ul> </li> <li>● 女性活躍推進（女性管理職登用、女性従業員比率） </li> </ul>	健康と安全 人権と地域社会 ダイバーシティ推進 人材開発 サプライチェーン	 <p>3 すべての人に 健康と福祉を</p>  <p>5 ジェンダー平等を 実現しよう</p>  <p>9 産業と技術革新の 基盤をつくらう</p>  <p>10 人や国の不平等 をなくそう</p>  <p>16 平和と公正を すべての人に</p>
 <p><b>Governance</b> ガバナンス</p> <p><b>G</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● コーポレートガバナンス</li> <li>● コンプライアンス</li> <li>● 情報セキュリティ</li> </ul>	コーポレートガバナンス リスクマネジメント	 <p>8 働きがいも 経済成長も</p>  <p>9 産業と技術革新の 基盤をつくらう</p>

## 環境方針

FRONTEOは、企業の社会的な責任を自覚し、環境負荷の低減と持続可能な社会の発展に貢献します。

### 1. 省エネ・温暖化対策

資源・エネルギーの効率的な利用を積極的に推進するとともに、環境に配慮した技術やシステムの導入等により低炭素社会の実現に努めます。

### 2. 環境負荷の低減

開発・運用全行程での省エネルギーAIを社会へ提供することにより、環境負荷の低減に寄与し、循環型社会の実現に貢献します。

### 3. 環境関連法令等の遵守

環境に関連する諸法令・規則等を遵守し、環境保全に努めます。

### 4. 環境コミュニケーションの推進

社会とのコミュニケーションを通じて、様々なステークホルダーの皆様との連携と協働に努めます。

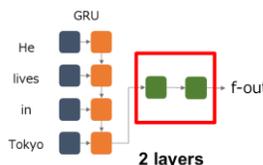
### 5. 継続的改善

上記各項目に掲げる環境パフォーマンスを向上させるため、環境マネジメントシステムの充実に取り組みます。

## Green microAI

FRONTEOのAIはシンプルな構造で、教師データが少なくても、一般のコンピュータ環境の下、高速かつ高精度でのデータ処理を行うことができます。その結果、AIの使用で課題となるCO2排出量の大幅抑制を実現しています。

### シンプルな構造



### 少量の教師データ



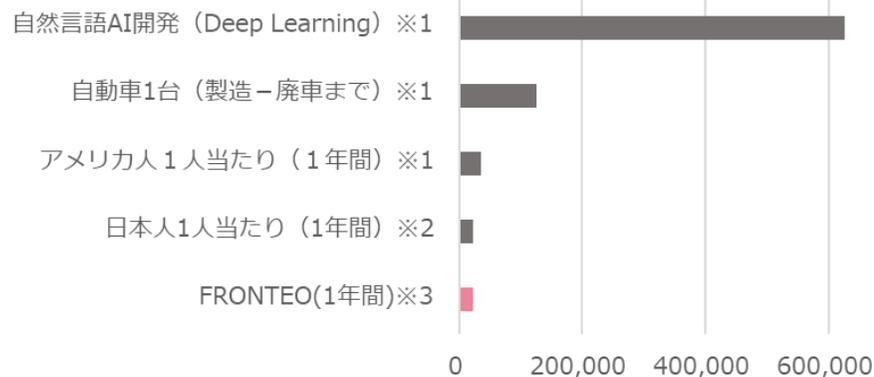
### 解析が速く 精度が高い



### CPUレベルで解析



### CO2排出量の比較 (単位 : lbs)



※1 Energy and Policy Considerations for Deep Learning in NLP, College of Information and Computer Sciences University of Massachusetts Amherst (Jun 2019) から抜粋

※2 日本のCO2排出量及び日本の人口からFRONTEO作成

※3 ※1の論文と同様の計算方法により、FRONTEO作成



## AIソリューションによる社会課題へのアプローチ

**Kibi+****スマート・ヘルスケア構想**

## 【提供中】

- 転倒転落予測AI
- 障害者の重篤化予兆検知AI

## 【治験実施中または研究開発中】

- 会話型 認知機能検査用AI
- 会話型 うつ病診断支援AI
- 会話型 統合失調症診断支援AI
- 会話型 ADHD診断支援AI
- 重度転倒予測AI
- 虐待予兆検知AI

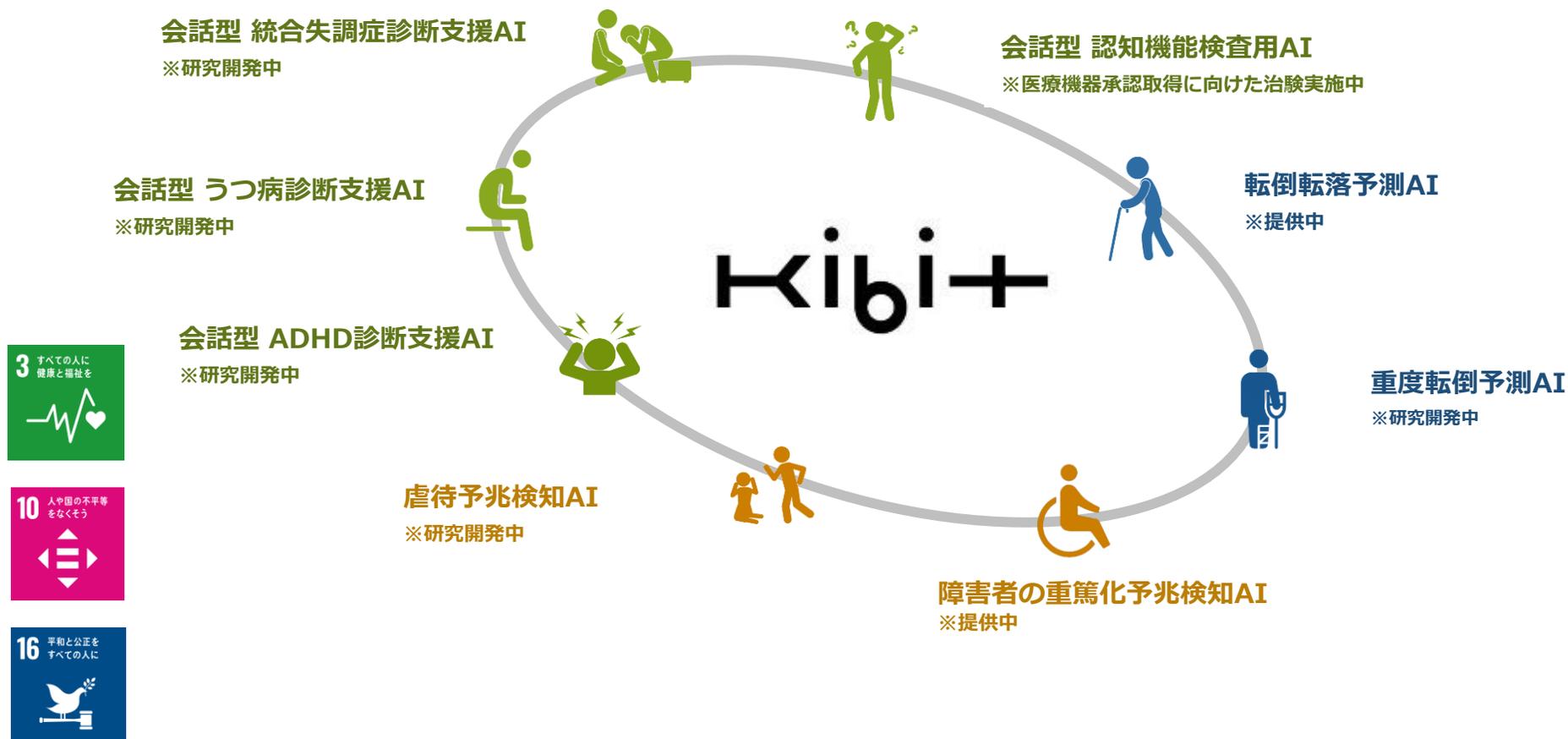
**AI創薬で健康社会の実現****国際訴訟でのフェアネスを実現****投資家保護****労働災害を未然に防ぐ****企業の技能伝承****経済安全保障****ダイバーシティ推進**

ダイバーシティ推進は会社の成長に資する重要な経営戦略の一つであり、多様な人材が個々の能力を最大限に発揮し、新たな価値を創出することが重要であると考えます。

FRONTEOは、さまざまなライフステージにある女性、さまざまなバックグラウンドを持つ女性が活躍する企業を目指し、実現に向けた施策を行ってきました。その取り組みが評価され、2016年に女性活躍推進法に基づく取り組みが優良な企業として、「えるぼし」の最高位認定を取得しています。えるぼし認定後も、積極的な女性活躍推進の取り組みを継続します。



自然な会話の解析にAIを活用し、診断支援、疾患予測を実施。人々のQOL向上への貢献を目指します。



## 転倒転落予測AI

自社開発AI「KIBIT」を搭載した、KIBIT Corobanの活用で、看護記録から入院患者の転倒・転落リスクを予測。個別ケアにより入院長期化を防ぐとともに、看護師の業務負担を軽減することに貢献しています。

### 課題

- 高齢者の入院患者数が増加を続ける中、転倒・転落による骨折等のリスクが問題。
- 看護師はリスク把握のためにアセスメント業務を行っているが、業務負担が大きい他、主観による個人差の可能性。
- 看護師が交代で勤務するなか、全ての患者を常に同じレベルで見守ることに限界。



### 看護記録から転倒・転落リスクの高い入院患者を把握

- 転倒・転落の可能性が高いと考えられる入院患者をスコア化（数値化）することで、リスクを俯瞰的に把握し、事前にケアが可能に。転倒・転落による入院の長期化を防ぐ。
- 繁忙な看護師がリスク把握に割く時間を軽減し、その時間を患者への手厚いケアに振り向けることができるなど、ケアの品質向上につながる。

### ソリューション

KIBIT+ Coroban

※KIBIT Corobanは、日本転倒予防学会推奨品として認定されています。



## 就労ストレスなどによる障害者の重篤化予兆検知AI

リタリコ社\*が運営する精神疾患を抱える人への就労支援サービスに対し、AIサービスを提供。就業者が就業上のストレス等により症状が重篤化するケースを予防するため、FRONTEOのAI「KIBIT」でサインを検知し、早期の適切なケアへつながっています。

※株式会社 LITALICO / 代表：長谷川 敦弥、証券コード：7366

### 課題

- 精神疾患を抱える人は、仕事だけではなく日常生活からストレスをため、症状が悪化、重篤化する可能性がある。
- 熟練の支援スタッフでも、症状悪化のサインの察知は難しい。
- 支援スタッフには、本音を言わないケースも多くあり、更に予兆の察知を困難にしている。



### 重篤化の兆候を検知し早期のケアを実現

- AIを活用し、日々2,000件のスタッフ支援記録の文書から熟練の支援者と同じ精度で病気悪化のサインを察知。支援体制の構築により重篤化を予防。
- ケアが必要な被支援者の早期把握に加え、重篤化リスクのある被支援者を探す時間をサポートに充てることができ、業務の効率化にもつながる。



### ソリューション

Kibi+ Knowledge Probe

## 会話型 認知機能検査用AIプログラム

認知症の診断には専門的な知識・経験が必要とされ、また、患者の心理的・肉体的な負担が大きいなど、様々な課題があります。FRONTEOと塩野義製薬は、身近なかかりつけ医での10分以上の自由会話で診断支援が可能となるAI医療機器・非医療機器の研究開発に取り組んでいます。

### 課題

- 日本における認知症患者数は65歳以上高齢者の5人に1人が認知となる時代が到来。
- 認知症は知能・知性が不可逆的に低下するためMCI（軽度認知機能障害）の段階からの早期発見・早期治療が重要。
- 診断の課題
  - － 専門医の知識・経験が必要。遠隔地在住の方の専門医受診は困難。
  - － 受診する患者の心理的負担が大きい（尊厳を傷つけられたと感じる等）。
  - － これまでの診断テストでは同じテストを繰り返すため答えを覚えてしまう。

医師や看護師等と  
患者の通常会話



会話音声データから変換  
されたテキストデータ



KIBITによる解析



認知症診断結果



### 認知症診断を簡便・容易に

- 10分以上の自由会話を解析。
- 一次診断は一般医で対応可能。早期発見・早期治療に有効。
- 自由会話での診断のため、患者の心理的負担を軽減し、答えを覚えた定型回答を回避。

ソリューション

開発中

\* 認知症の人の将来推計について (<https://www.mhlw.go.jp/content/001061139.pdf>)

## 会話型 うつ病診断支援AIプログラム

うつ病は、気分障害の一つです。気分障害には、うつ病の他に、うつ病との鑑別が必要な双極性障害（躁うつ病）などがあり、専門家である精神科医が慎重に判断する必要があるなど診断は困難です。また、最終的には自殺に追い込む危険な病気とされ、早期診断・早期治療は重要です。FRONTEOと塩野義製薬は、身近なかかりつけ医での日常会話で診断支援が可能となるAIプログラムの研究開発に取り組んでいます。

### 課題

- 日本におけるうつ病\*1の生涯有病率は5.7%\*2。社会的コストは年間3.1兆円\*3
- うつ病患者の80%以上は精神科以外を受診\*2。プライマリケア（かかりつけ医）を受診している全患者の約10%はうつ病に罹患\*2
- 20～30代の若年層に見られる“現代型うつ病”の出現

医師や看護師等と患者の通常会話



会話音声データから変換されたテキストデータ



KIBITによる解析



認知症診断結果



### うつ病診断を簡便・容易に

- 10分以上の自由会話を解析。
- 一次診断は一般医で対応可能。早期発見・早期治療に有効。
- 自由会話での診断のため、患者の心理的負担を軽減。

ソリューション

開発中

\*1：本資料の「うつ病」は「抑うつ病」を指す。

\*2：川上憲人：精神疾患の有病率等に関する大規模疫学研究：世界精神保険日本調査セカンド総合研究報告書、2016

\*3：平成22年度厚生労働省障害者福祉総合推進事業「精神疾患の社会的コストの推計」事業実績報告書（学校法人慶應義塾）

## 会話型 統合失調症診断支援AIプログラム

日本における統合失調症の患者数は約80万人、世界では全人口の0.7%（100人に1人弱）が罹患していると推計され\*、世界中で健康上の大きな問題となっています。日本では欧米諸国に比べ統合失調症患者の入院患者数、入院日数共に最も多く、精神科医療の医療費増大の観点からも統合失調症の早期発見と重症化予防は大きな社会課題となっています。FRONTEOは早期発見・治療を目指し、身近なかかりつけ医での日常会話で診断支援が可能となるAIプログラムの研究開発に取り組んでいます。

### 課題

- 専門家でなければ診断が困難なことや、専門医不足。
- 統合失調症の診断に決め手となる検査はなく、病歴と症状の総合的な評価に基づいて行う。
- 時間経過に伴って徐々に社会生活を送る機能が低下していく。

- 会話型 統合失調症診断支援AIプログラムの研究が進行中。
- 統合失調症は国内では約80万人、世界では全人口の0.7%の罹患者が推定される。
- 診断には専門的知識が必要であるものの、専門医は不足。



\* 患者調査(厚生労働省による標本調査)をベースに作成 (<https://rescho.co.jp/recruit/about/context.html>)

### 診断を支援し、患者の生活の質の維持・向上に貢献

- 診断が困難で専門医不足が課題となる疾患に対し、AIプログラムで診断支援。
- 病態の進行で社会生活の継続に困難をきたす疾患の早期診断・早期治療の機会を増やし、患者の生活の質の維持・向上に貢献。

ソリューション

開発中



## 虐待予兆検知AI

児童虐待の増加が課題となる中、練馬区との実証実験で、過去の重篤化ケースの学習から、今後重篤化する可能性のあるデータの発見にFRONTEOのAIが高い精度で貢献することを確認。この結果をもとに、児童虐待の兆候を早期に発見し、迅速に対応するためのAIの活用を検討しています。

### 課題

- 児童相談所での児童虐待相談対応件数は2020年度以降20万件を超えている（厚生労働省 令和3年児童虐待相談対応件数）。
- 児童相談所への相談経路は警察等が約50%、次いで近隣知人が約13%。通告の要否、相談所の介入の要否の判断には困難が伴う。
- 児童相談所による介入の要否は、担当者の熟練度により判断が異なる可能性がある。
- コロナ禍において、経済的困窮に加え「子育てに悩む保護者の孤立」、「地域など子供を見守る機会の減少」から児童虐待の増加が懸念される。

### AIによる学習

過去の経過記録等



### 教師モデル



### AIによるスコアリング

日々の経過記録等



### スコアリング結果



## 児童虐待を早期に発見し、子どもを守る

- 練馬区と共同でKIBITを活用した児童虐待の早期発見に向けた実証実験を2020年10月に実施。児童虐待の早期発見、早期対応のサポートとしてKIBITの有効性が確認された。
- 担当者の熟練度に頼ることなく、安定的・網羅的に児童虐待の予兆を検知可能。

### ソリューション

KiBi+ Knowledge Probe

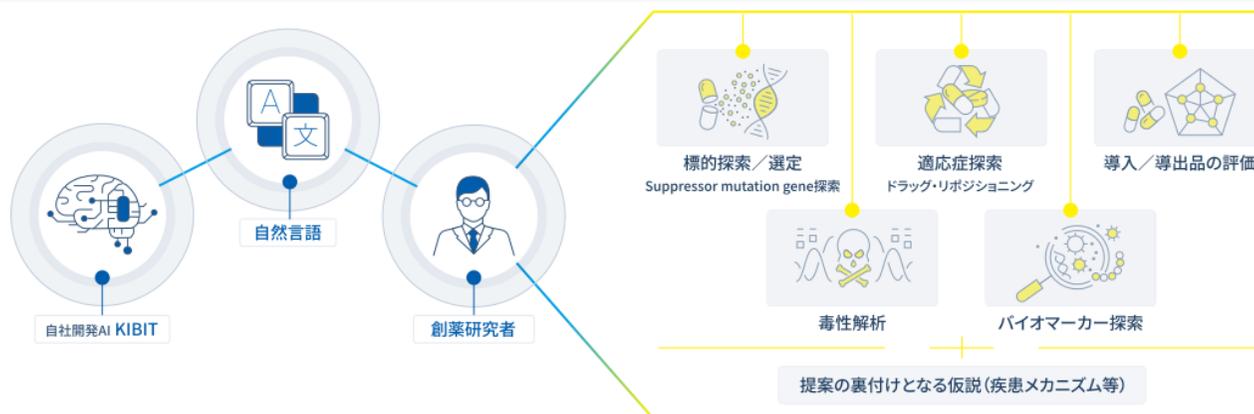


## 仮説生成に特化したAI創薬支援サービス

非連続的発見という新しいアプローチによって、“未報告”、つまり論文に記載されていない関連性を発見する、自社開発の特化型AI「KIBIT」を用いて、標的探索や適応症探索などとその裏付けとなる仮説を提供し、顧客の創薬プロセスの効率化・加速化・成功確率向上に貢献する解析と提案を継続的に行います。

### 課題

- 標的候補遺伝子が医薬品として製品化されるまで、10年以上の年月を要する\*。
- 医薬品開発には数百億～数千億円規模の費用がかかる\*。
- コスト、時間を費やしても、実際に医薬品となる化合物は2.3万の中のたった1つ\*。



## AI創薬の効率化・高速化・成功確率向上を通じて健康社会を実現

- KIBITを活用して、論文から未報告の関連性を発見
- 独自の解析技術により、成功確度を高める
- 標的分子や疾患の関連性が未報告であっても仮説を生成

製品・ソリューション

Drug Discovery AI Factory

KiBi+ Amanogawa

9 産業と技術革新の基盤をつくろう



3 すべての人に健康と福祉を

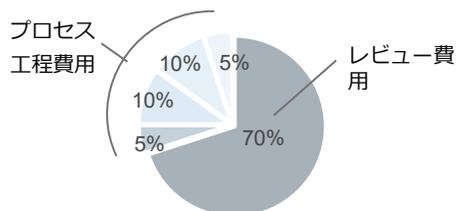


## AI「KIBIT」を活用したeディスカバリ支援サービス

国際訴訟は、不慣れな制度や言語対応から十分な準備が難しいという課題と常に隣り合わせです。FRONTEOは、KIBITによる文書レビューソリューションにより、国際訴訟をフェアに進められるよう支援しています。

### 課題

- eディスカバリ
  - 米国の民事訴訟における、原告・被告相互の要求に応じて関連情報を互いに開示する証拠開示プロセス
    - 非英語圏の企業は米国の法律事務所に任せるものの、必要書類を判断するためには全ての書類の英語翻訳が必要。
    - 膨大な記録から適切な証拠を見つけるには、技術、ノウハウが必要。
- 国際訴訟で日系企業がさらされるアンフェアな状況
  - 日本語処理に慣れていない海外フォレンジックベンダーの間違った証拠提出が招く不利な立場。
  - 長期化、膨らむコストに耐え切れず不利な和解に至る。



ドキュメントレビューの  
コスト、労力、時間  
いずれも大きな負担



パソコン (20GB) のデータを  
A4で印刷すると  
100階建てビルの高さの量



人の目による  
ドキュメントレビュー  
1時間あたり50文書

### 国際訴訟におけるフェアネスを実現

- KIBITにより書類レビューの品質向上&期間短縮。
- KIBITで選別された必要書類のみの翻訳により、コスト軽減。



FRONTEOのAIによる  
ドキュメントレビュー  
人の目の13倍以上の速度

### ソリューション

**KiBi+ Automator**

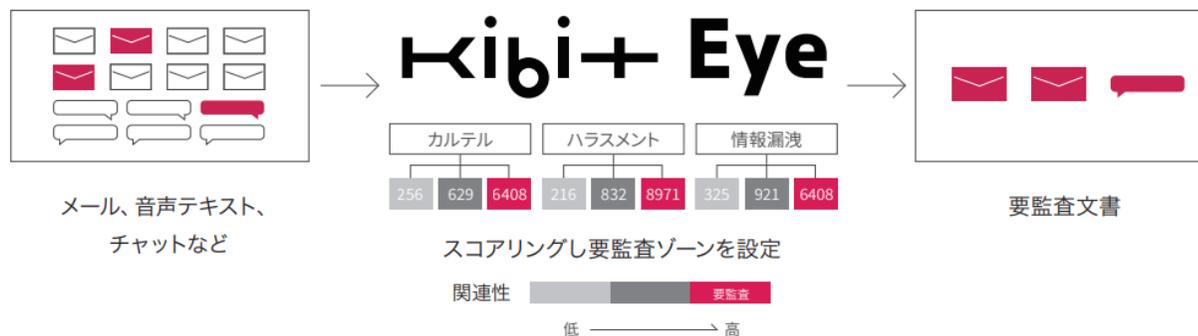


## メール&チャット監査AIシステム

投資家保護の観点から、金融庁は金融事業者に対し「顧客本位」の業務運営を求め、金融事業者の行動原則を定めています。FRONTEOは自社開発AI「KIBIT」によるソリューションで金融機関の業務監査をサポートし、投資家保護の徹底実現を支援しています。

### 課題

- 金融機関が監督機能を強化するも、膨大な通話・通信記録の網羅的なチェックは困難。
  - 限られた人的リソースでは違反行為の摘発まで時間を要し、その間にさらに顧客の不利益が発生する可能性がある。
- 人的チェックによる担当者ごとの個人差が発生し、違反行為など重要な情報が見逃される可能性がある。
- 顧客が不利益を被ったと気づかないケースの発生。



## 金融機関の業務監査の質と効率性の向上による投資家保護の実現

- KIBIT活用により、膨大なデータを客観的・網羅的にチェック。大幅な時間短縮と質の向上が可能。
- 金融庁による「FinTech実証実験ハブ」でも、当社AI活用で業務生産性の大幅向上が確認。

ソリューション例

**KIBIT+ Eye**



## 建設・製造現場でのリスク発見・予測を行うAIシステム

労働災害による死傷者数は132,355人\*となり、過去20年で最多となりました。自社開発AI「KIBIT」は、厚生労働省の労働災害関連データと社内データを集約したデータベースを解析し、職場の安全対策向上を支援します。

### 課題

- 労働災害の事故の型別では、最多の「転倒」、腰痛等の「動作の反動・無理な動作」。合わせて全体の4割を超え、さらに増加した\*。適切な注意喚起により回避できた事例も多い。
- 企業は事故や災害の発生、ヒヤリハット事例などの記録を蓄積しているが、記録として保管されるだけで十分に活用されていないケースが多い。
- 現場の「慣れ」により対策が形骸化する状況も発生しており、実効性のある安全対策が急務。

### 作業内容ごとの事故事例マップ化



### 類似性・関連性の高い事例を抽出・提示



### 数日前に事故発生の予測が可能に

- 大量に蓄積された労働災害関連データから、災害予測や予防、業務改善につながる情報を客観的かつ網羅的に探知。情報を有効活用することで、労働災害リスクの予測や安全対策向上を支援。
- 日報に加え、気象や季節性を含む最新のデータも取り込みながら解析。現場の状況変化にも対応し、適切な注意喚起、予測精度の向上を実現。

### ソリューション

**KiBi+ WordSonar**  
for AccidentView



## KIBIT版RAG

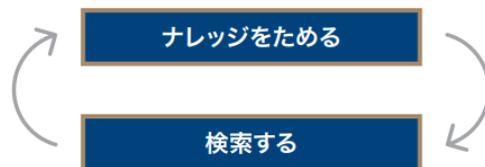
100年超の日本企業は2023年に、4万社以上になります\*。創業から積み重ねてきた技術やノウハウは、時代や部署ごとにフォーマットが異なったり、ベテラン社員が退職するなど、社内の共有や活用は年々難しくなっています。

FRONTEOはAI「KIBIT」を活用した概念検索で、眠っていた必要な情報を高精度に抽出します。検索エンジンをKIBITに置き換えることで、生成AIで課題とされるハルシネーションを回避することができます。

### 課題

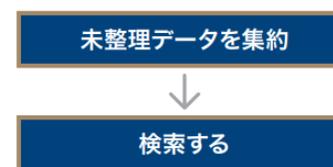
- これまで培われた技術やノウハウの形式や不揃いな報告書や書面が他部門などに散在している。
- 通常のキーワード検索では、最適解を抽出することが難しい。
- 外部サーバーを使用するシステムの場合、顧客の機密情報の漏洩リスクが増大する。

これから知見やノウハウをためていきたい



データの蓄積と検索を通じて、社内ナレッジの共有・底上げ

社内の大量のデータを活かしたい



社内に散らばる未整理データを検索可能にし、ナレッジを共有・有効活用

### KIBITを活用した概念検索で、社内データ活用の課題を解決

- 概念を理解する「KIBIT検索」で、最適解を提示する。
- 創業から積み重ねた技術やノウハウなどの機密情報をクラウド環境で安全に活用する。
- 各業界特有のデータ構成を熟知したスペシャリストがプランニングから伴走する。

ソリューション例

**匠 Kibi+ 零**



## 経済安全保障対策ソリューション

### 課題

- 米中対立の長期化とそれに伴う規制強化で、企業は貿易・投資面での戦略見直しを迫られている。
- 半導体や重要技術の輸出規制で、重要物資の供給停滞やサプライチェーン脆弱性の顕在化が起りやすくなっている。
- 各国が技術流出や経済リスクに備えた規制を導入し、企業の事業継続や海外展開の不確実性が高まっている。

複雑なサプライチェーンや株主構成、最先端技術に関する研究者ネットワークの可視化により、経営戦略や事業戦略の策定・推進を支援します。

ソリューション  
**KiBi+**  
**Seizu Analysis**

## オープンソースに基づくネットワーク解析により

リスク管理と戦略的意思決定を支援します。

研究者ネットワーク解析

サプライチェーン解析

株主支配ネットワーク解析

共著関係に基づき  
研究者間のネットワークを解析

チョークポイントや懸念組織との  
直接・間接の引関係を検知

持ち株ネットワークを通じた  
間接的な支配を検知



10 人や国の不平等をなくそう



16 平和と公正をすべての人に



## コーポレートガバナンス 基本方針

市場環境の変化が激しい情報産業の中で継続して企業価値を高めるためには、コーポレート・ガバナンスの確立による内部統制の充実が不可欠であると考えております。

また、企業価値の継続的な向上を実現するため、透明性と健全性を確保した経営体制の確立、ステークホルダーの皆様との緊密なコミュニケーション、コンプライアンスの堅守などに取り組みます。

「Bright Valueの実現～記録に埋もれたリスクとチャンスを見逃さないソリューションを提供し、情報社会のフェアネスを実現する～」という企業理念のもと、これまでに培った高度な解析技術と人工知能技術を駆使し様々な分野での挑戦を続けると共に、そのために必要な組織体制の整備、拡充を行ってまいります。

※ 当社「コーポレートガバナンス基本方針」より抜粋

## コンプライアンス 基本方針

弊社では、公正な職場と健全な取引関係を築きあげ、関係者すべての人格や多様性を尊重し、仕事を通じ社会経済の発展へ貢献していくことを目指しております。また、「情報社会のフェアネスを実現する」という企業理念にのっとり、倫理および法令を遵守し、社会的責任と公共的使命を認識し、健全な業務運営を行ってまいります。

業務運営においては、顧客の安全と満足を第一とし、誠実に製品サービスを適正な価格で提供し、フェアビジネスを目指してまいります。

- コンプライアンス・ガイドの周知・教育
  - ① コンプライアンスeラーニングを実施
  - ② コンプライアンス研修実施
- 内部通報制度の設置

※ 当社「コンプライアンス規程」より

## 情報セキュリティ 基本方針

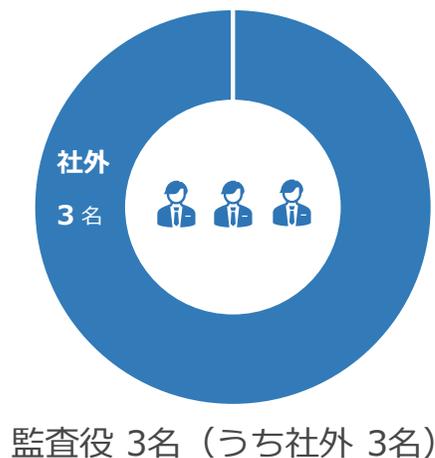
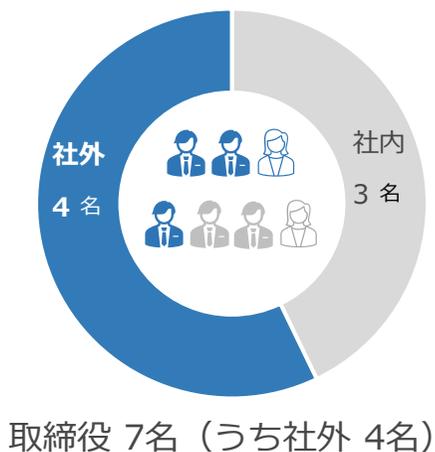
弊社では、お客様から高い機密性を求められるデータを取り扱う業務と、高い完全性と可用性を求められるサービスを提供する業務を実施しております。

お客様からお預かりする機密情報を含めた情報資産を保護することを目的に、情報セキュリティマネジメントシステムの確立、導入、運用、監視、レビュー、維持及び改善を実施しています。

- ISO27001認証の維持
- 個人情報保護法等の法令順守
- 従業員教育の実施
- 情報資産の定期的なリスク分析、対策実施
- セキュリティインシデント・脆弱性への対応体制の整備

社外役員の人数の割合

※ 2025年7月現在



主な項目と内容

組織形態  
監査役会設置会社

取締役会の開催回数  
(社外取締役の平均出席率)  
16回 97%  
2024年度実績

監査役会の開催回数  
(社外監査役の平均出席率)  
14回 100%  
2024年度実績